



今回も、1年生の九州大学訪問の感想をご紹介します。メモは、1年山本くんです。

【研修の記録】メモ用

卒業生との交流会	時間 午後 5時40分
田中さん、名高、アムギリヤ、行方話に興味、英語が好き、生体委員会 元奥の生活、やてはかた今から出るPP-ペンキペンペンGO!!	
いばさん、法学部、人を何故殺すのか、昔に死んだら自殺も...ここでいう人は 他人のこと、贈り物も何かにある。	
いばさん、法学部、危険アツアツが面白い	
いばさん、経済学部、店への対応が面白い、英語は好き!! 大学大得意	
センターゾーン散策	
センターゾーンには、食堂、ビル、7-イレブン、がありとても充実 した学生生活が送れると思う。他にも「モス」などがありとても 充実していた。	
学食体験	
ビル、7-イレブン、さん、で「カツカレー」を食べました。とても おいしかったです。また、ボリュームもあって、430円という 値段でとても安いと思います。学生生活にもとても 優しいと思います。	
水素ステーション見学	
地球温暖化防止に力を入れています。また、これから、水素 ステーションがふくまう。それは「世界で一番」地球温暖化 防止に力を入れています。700万円の値段でも、2030年には、350万円ほど の値段になる。水素については、進んでいると思います。	
伊都図書館見学	
最先端の技術で本が売られている。また、伊都図書館以外に 別にある、文庫館、中心の、中央図書館、が建てられている と聞いたとき、資料がたぐさる、あり、充実した環境で勉強 が出来るのはいいと思った。	
ウエストゾーン散策	
いろいろな美術品などが置いてあったりした。また他にも コンビニエンスストアなどいろいろありました。その中で の学生生活は便利だと思います。	
その他	

まず、卒業生との交流会で、4人の方にお話を聞きました。田中先輩、柴尾先輩、伊原先輩、下田先輩です。共通しておっしゃっていたのは、「将来の夢を見ずして、その目標に向かって頑張ってください。」という事です。私は、まだ将来の夢は決まっていますが、話を聞いていろいろな事に興味をもって少しずつ決めていきたいと思っています。そして、大学には中学校や高校のようにクラスみんなでするような事がないから、思いっきり楽しむことも大切なことが分かりました。

勉強面では、玉名高校附属中学校で与えられたことをしっかりとやると、自然と力がついていると聞き、私は、テストの後、まちがい直しなどしていないことがあったので、最初から最後までしっかりとしていきたいです。そして、スキマ時間も使い、英単語を覚えていきます。

今日は玉高出身の渡邊教授のお話をお聞きすることができました！ ご出身が荒尾市内の小学校というのも私と同じで、とてもうれしいです。会議を抜けてまで来てくれたことに感謝します。

(1年 佐々木さん)

卒業生との交流では、講話の中でたくさんの事を学んだ。特に心に残ったものは「成績が悪くてもチャンスがある」と言う事だ。この言葉にとってもはげまされた。卒業生の講話の内容を参考に大学に向けて、いろいろ頑張ろうと思った。

九州大学の第一印象は「大きい、広い」だった。しかし、研修に行くと、その後考えは大きく変わった。学校で九州大学のVTRをみたとき「おもしろそうだな」「行きたいな」などと思ったけど、実際に行ってみると、僕にとって「九州大学」が一つの目標になった。また、玉高の卒業生の話を聞いて、経済学部に興味を持って、今のところそこへ行きたいと考えている。しかし、今は文系が苦手だから、苦手から得意に変えていきたいと思う。

話は変わるが、最後に玉高出身の渡邊教授の講話を聞く機会があつて、とてもうれしく思った。短い時間ではあつたが、この話にもすごく励まされた。(1年 中満くん)



日頃から玉名高校では、卒業生の方々から大学や職業について、お話を聞く機会が数多くあります。そんな機会を捉えて、玉名高校附属中学でも高校生と同じように進路学習の一つとしています。今回の九州大学訪問でも、卒業生の皆さんに大変お世話になりました。ありがとうございました。

2018.10.11 副校長 山部

「玉高附中通信WAKAGOMARU」は、玉名高校・玉名高校附属中学校ホームページに掲載しています。

URL : <http://sh.higo.ed.jp/tamana/>